

2026年は、2月18日（水）の「灰の水曜日」から、教会暦は受難節（レント・四旬節）に入りました。

世の罪を贖ってくださるためのイエス・キリストのご受難、十字架の死を覚える時節です。3月29日（日）の「棕櫚の主日」からは特に、受難週（パッションウィーク）として主イエス・キリストのご受難の御苦しみを覚える大切な一週間となります。

主の受難を覚えることで、主のご復活の喜びを深く味わい知ることができます。

福岡女学院教会では、受難週に下記の通り、祈祷会、特別礼拝を予定しています。覚えてご出席ください。

## ご 案 内

4月1日（水） 聖書祈祷会 10時半（CSホール）

4月2日（木） 洗足木曜日礼拝（聖餐式）  
17時～18時（礼拝堂）

4月3日（金） 聖金曜日礼拝  
12時～13時（礼拝堂）

4月5日（日） 復活日 イースター礼拝（洗礼式・聖餐式）  
礼拝後に愛餐会を行います。

「イエスは言われた。『わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。』」

（聖書 ヨハネによる福音書 11章25、26節）

2026年 レント（受難節）

日本キリスト教団 福岡女学院教会